

相談窓口のご案内

型名：TKD-018

弊社商品をご購入ありがとうございます。製品の使い方相談、修理相談については下記の窓口をご利用ください。

なお、修理をご依頼される際は、「取扱説明書」に記載の「こんなときは／故障かな？と思ったら」などを一度ご覧になり、故障かどうかご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、①型名(表紙右上表示)、②お買い上げ日、③お買い上げ販売店、④故障症状、⑤症状によっては製品と一緒に動作確認させていただく場合がありますので、製品を近くにご用意ください。具体的な症状をご確認の上ご連絡ください。

※出張での使い方の説明、修理はおこなっていませんので、ご了承ください。

ホームページで
製品サポート情報や、お問い合わせについてご覧いただけます。
<http://www.tohshoh.jp>

使い方／修理相談窓口

電話 048-997-2244

FAX 048-997-2082

受付時間 月～金 9:30～17:30 休業日 土・日・祝日

株式会社とうしょう カスタマーサービス
〒340-0802 埼玉県八潮市鶴ヶ曽根1442-1

保証書

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

品名	CDでもDVDでもカラオケができるラジカセ		型名	TKD-018
お客様	お名前	ご住所	電話番号 ()	
お買上げ日	年 月 日	取扱販売店名・住所・電話番号		
保証期間 (お買上げ日より)	本体 1 年 (但し消耗品は除く)			

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。無料修理をご依頼される場合は、商品に本書を添えてお買上げの販売店にお申し付けください。なお、出張修理はおこなっておりません。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理とさせていただきます。
 - ①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - ②お買上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷。
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。
4. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

〈製品部品の保有期間〉

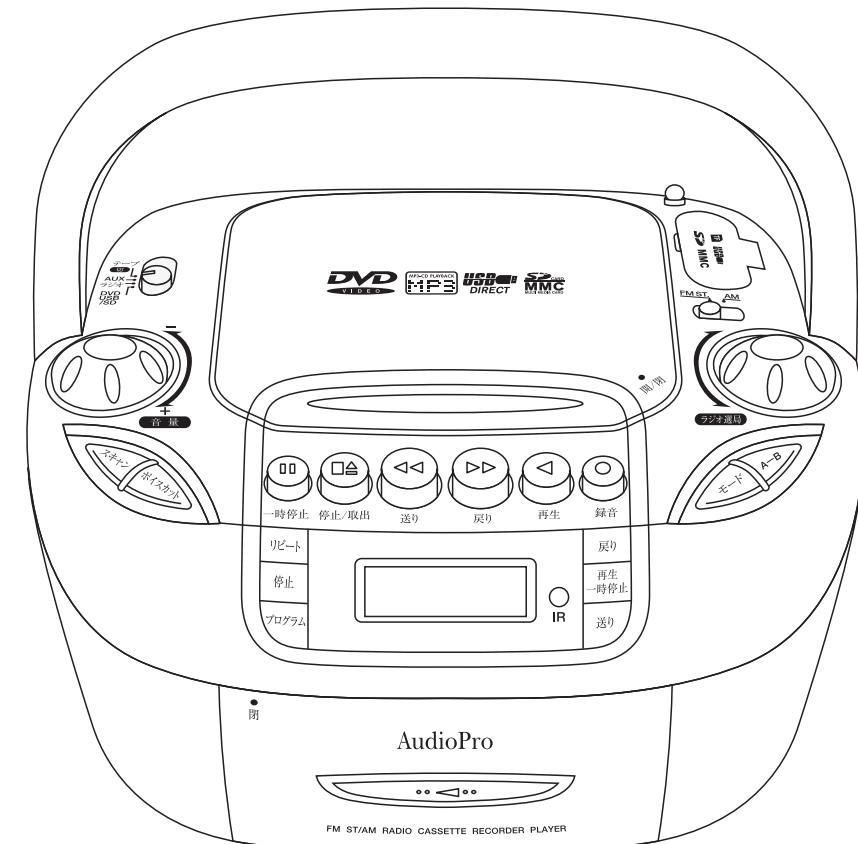
部品保有期間は製品製造終了から6年間です。

*一年間は無料修理をおこないます。但し、お買上げより1ヶ月間過ぎての修理依頼に関して、弊社への送料はお客様ご負担にてお願いします。なお、修理完了後の送料は弊社負担にて発送させていただきます。

**CDでもDVDでも
カラオケができるラジカセ
(マイク2本付き)
取扱説明書(保証書付)**

ご使用前に必ずお読みください

このたびは、お買上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。また、正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「安全上の注意」をごらんください。



輸入元：株式会社 とうしょう
住 所：〒340-0802 埼玉県八潮市鶴ヶ曽根1442-1
カスタマーサポート：048-997-2244

目 次

仕様	2
安全上の注意	3
各部の機能と付属品	4
リモコンの各部の名称と機能	5
AC電源と電池での使用方法	6
マイクの使い方	7
DVDカラオケの楽しみ方①(基本操作)	8
DVDカラオケの楽しみ方②(予約再生)	10
DVDカラオケの楽しみ方③(音程調整)	11
DVD映画・音楽の楽しみ方	12
CDプレーヤーの使い方	14
SDカード・USBメモリーの再生	16
カセットプレーヤーの使い方	18
ラジオの使い方	20
ヘッドホン・AUX端子の使用方法	21
日常のお手入れ	21
こんなときは／故障かな?と思ったら	22
ご相談窓口のご案内	24
保証書	24

症 状	ここをお確かめください
ラジオ	●機能選択スイッチでラジオを選択しましたか? ●FMステレオ／AMのバンド選択はFM/AM切換スイッチでどちらかを選択してから周波数合せをしてください。 ●周波数合せはスキャンボタンで自動選択できますが、電波の状態が良くない場所では、ラジオ選局ツマミで聴きたい番組に手動で周波数を合わせてください。
	●受信しやすい方向にロッドアンテナを上に延ばし、左右に動かして調整してください。(FM受信時) ●本製品の設置場所、設置方向を変えてください。(AM受信時)
電源が入らない	●電池の向きが合っていますか? 電池の数が多いので特に向きに注意してください。1個だけでも間違っていると故障の原因となったり、熱が発生して危険ですので注意ください。また、古い電池と新しいもの、種類、メーカーの違うものも混ぜないでください。
	●電源ケーブルが本製品のケーブル挿入口に奥まで確実に差し込まれていますか?

仕 様

対応メディア	DVD／DVD-R／DVD-RW／CD／CD-G／CD-R／CD-RW カセットテープ／SDカード／マイクロSDカード／USBメモリー
ラジオ	AM/FM（ワイドFM対応）
電 源	AC100V(50/60Hz) / 12V 単二形乾電池×8本(別売品)
入力端子	6.3mm マイク端子×2 (コード長さ3m) 3.5mm AUX入力端子
出力端子	映像／音声端子 イヤホン端子 3.5mm
スピーカー出力	3W×2
インピーダンス	8Ω
カラオケDVD/CD	マイク音量調節／エコー調節／CDボーカルカット機能
本体サイズ	約240×220×130mm
重 量	約2.1kg (乾電池含まず)
付属品	リモコン／専用マイク2本／AVケーブル／電源コード／取扱説明書

こんなときは／故障かな？と思ったら

●故障かなと思ったら、まず以下の項目をご確認ください。

症 状	ここをお確かめください
スピーカー 音が出ない 音が途切れる	<ul style="list-style-type: none"> ●音量は十分ですか？ ●ヘッドホンをジャックに差したままにないませんか？
リモコン リモコンが 使えない	<ul style="list-style-type: none"> ●リモコンと本体の間に障害物はありませんか？ ●リモコンと本体との距離が離れすぎていませんか？(約2m以内) ●リモコンの電池は正しい向きに入っていますか？ ●リモコンの電池が消耗していませんか？
DVD プレーヤー 再生できない 音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●機能選択スイッチでDVDを選択しましたか？ ●DVDのオモテ側を上向きに、正しく挿入されていますか？ ●DVDの再生面(光っている面)が汚れていませんか？やわらかい布などでふいてください。 ●本製品に対応していないDVDではないですか？ 外国仕様のDVDなどの再生できないものもあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ●本製品とテレビの接続はAVケーブルのプラグの色を合わせて、奥まで差し込んでください。指で押して確実に接続されているかご確認ください。 ●テレビ接続設定でビデオを選択していますか？テレビの画面を見ながらテレビのリモコンを使用して行ってください。
CDプレーヤー 再生できない 音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●機能選択スイッチでCD(DVD)を選択しましたか？ ●CDのオモテ側を上向きに、正しく挿入されていますか？ ●CDの再生面(光っている面)が汚れていませんか？ やわらかい布などでふいてください。 ●ファイナライズ(完成処理)したCDですか？CDコピーなどしたCDでファイナライズしていないと本製品では再生できません。
SDカード 再生できない 音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●機能選択スイッチでUSB/SDを選択しましたか？ ●挿入口の奥まで確実に差し込まれていますか？ ●モードボタンでSDカード、USBメモリーを選択しましたか？ ●SDカードのLOCK(ロック)スイッチがLOCK(ロック)側になってしまいませんか？
カセットテープ テープが 入らない 回らない	<ul style="list-style-type: none"> ●機能選択スイッチでテープを選択しましたか？ (電源の「切」の状態がテープの動作位置です) ●テープは正しく録音されたものですか？ ●テープは裏面と表面がありますので ●テープを挿入するとき、上下は正しい向きになっていますか？ ●一時停止ボタンが押したままにないませんか？ ●テープがからまっていますか？ テープがたるんだ状態での挿入。長い録音時間のテープや古いテープは途中で切れたり、からまつたりして、故障の原因となりますので使用しないでください。

安全上の注意

絵表示について

この「安全上の注意」、「取扱説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになるかたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようにになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

	警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。
絵表示の例		
		△記号は注意(注意・警告・危険を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は警告または注意)が描かれています。
		○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
		●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。)が描かれています。

！ 警告

- ぐらついた台の上や、傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



- 本製品に水が入ったり、本製品の内部がぬれたりしないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。



- 表示された電源電圧(交流100ボルト)以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。



- 本製品の側面、裏側カバーをはずしたり、本製品を改造したりしないでください。
また、本製品の内部には触れないでください。火災・感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。



- 万一、本器を落としたり、破損した場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり(熱器具に近づけたり)引っぱったりしないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。



- 電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用になると火災・感電の原因となります。



- 万一、異物が本製品の内部に入った場合は、まず、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。(特に子様のいるご家庭ではご注意ください。)



！ 注意

- 本製品の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。また、本器が変形し、火災・感電の原因となることがあります。



- 湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気が当たるような場所(調理台や加湿器のそば)に置かないでください。また、振動のある場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- 直射日光の当たる所、温室やサンルームなどの温度や湿度の高いところに置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

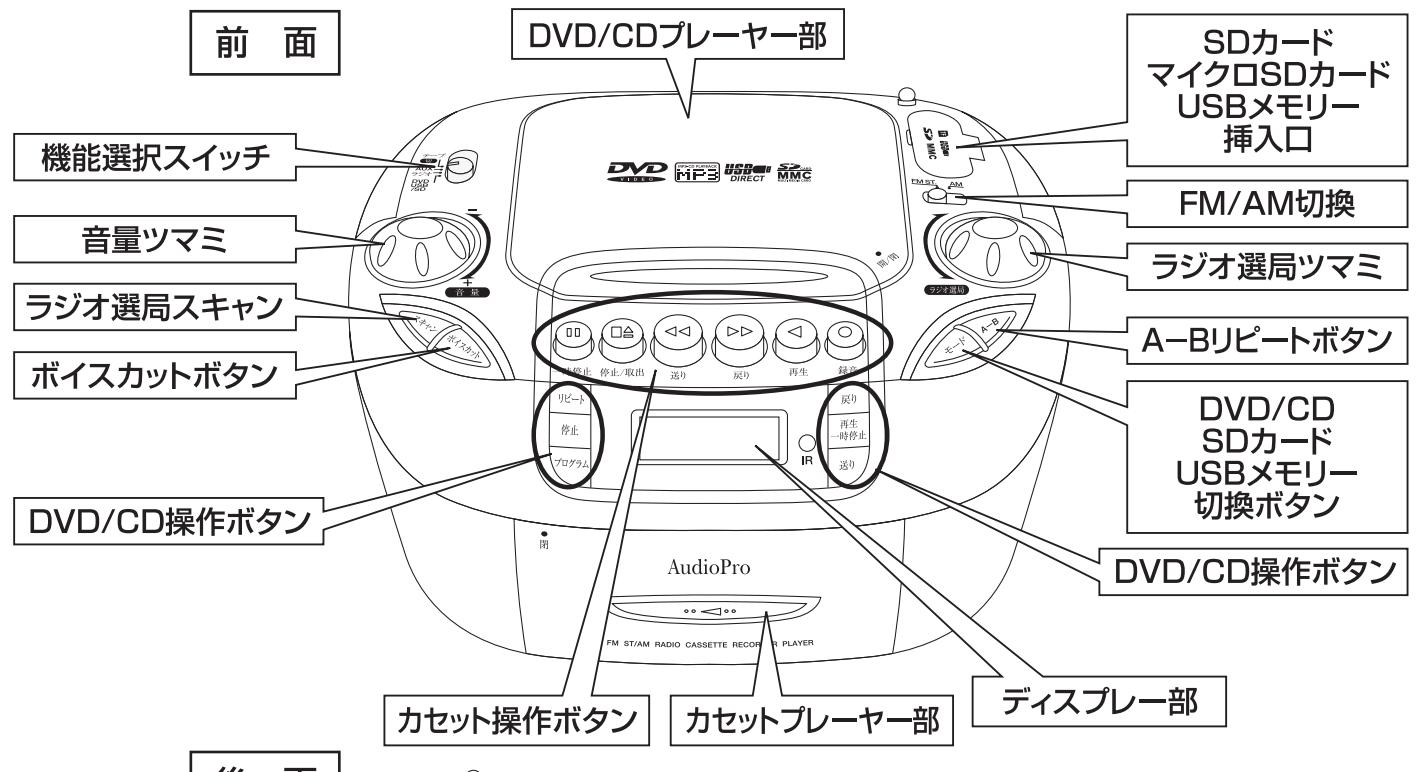


- ぬれた手で電源プラグを抜き差しないでください。感電の原因となることがあります。

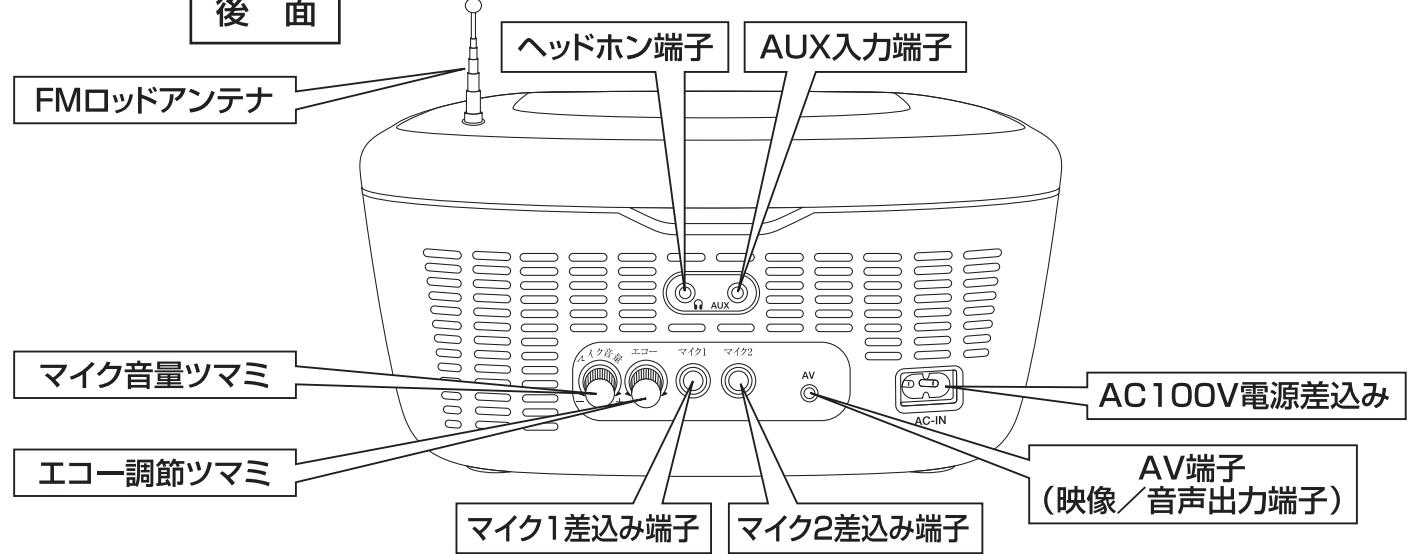


各部の機能と付属品

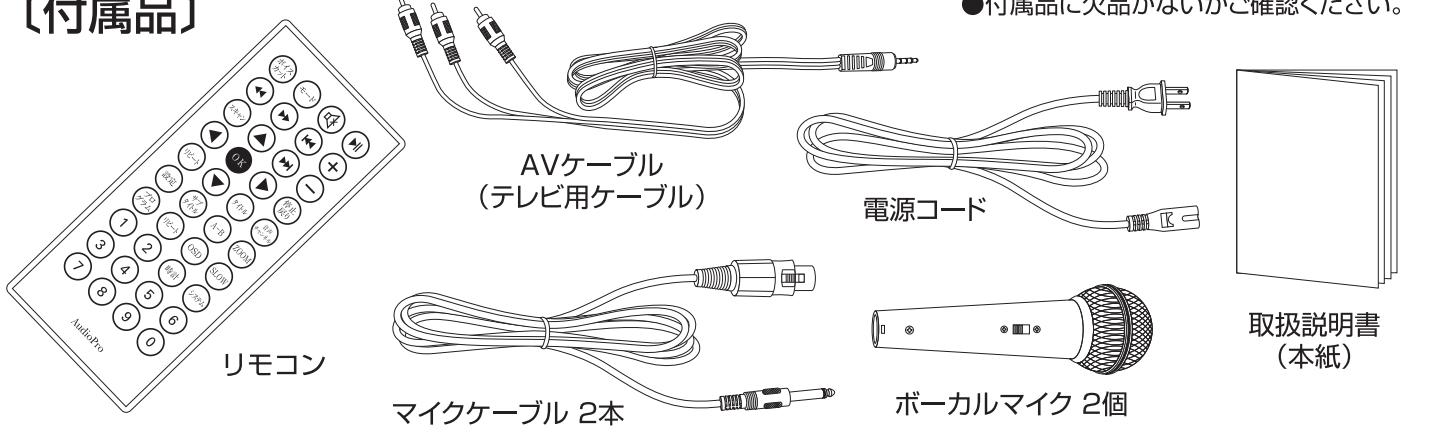
前 面



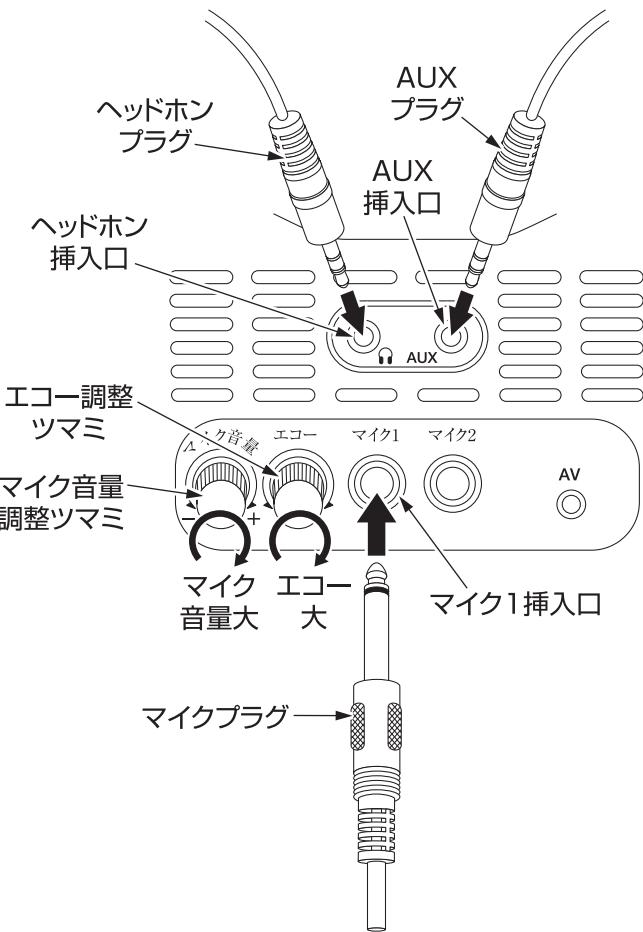
後 面



付属品



ヘッドホン・AUX端子の使用方法



●本製品で使用できるヘッドホンの仕様は、プラグがミニタイプ($\phi 3.5mm$)でインピーダンス8~32Ωです。ご利用前に確認してください。

●ヘッドホンのプラグを本製品の背面「ヘッドホン插入口」に差し込みます。ヘッドホンを使用の時は、左右のスピーカーは自動的に聞こえない状態になります。ヘッドホンの音量はボリュームツマミで適切な大きさに調整して聞いてください。

●AUX端子は入力端子です。音楽プレーヤーや音響機器の「LINE OUT」からの出力を繋いでお楽しみください。

●機能選択スイッチで「AUX」を選択すると本製品で拡声器として使用することができます。音量調整ツマミで声の大きさを、エコー調整ツマミでエコーのかかり具合を調整してご使用ください。

日常のお手入れ

注意

●高温多湿の場所に設置しないでください

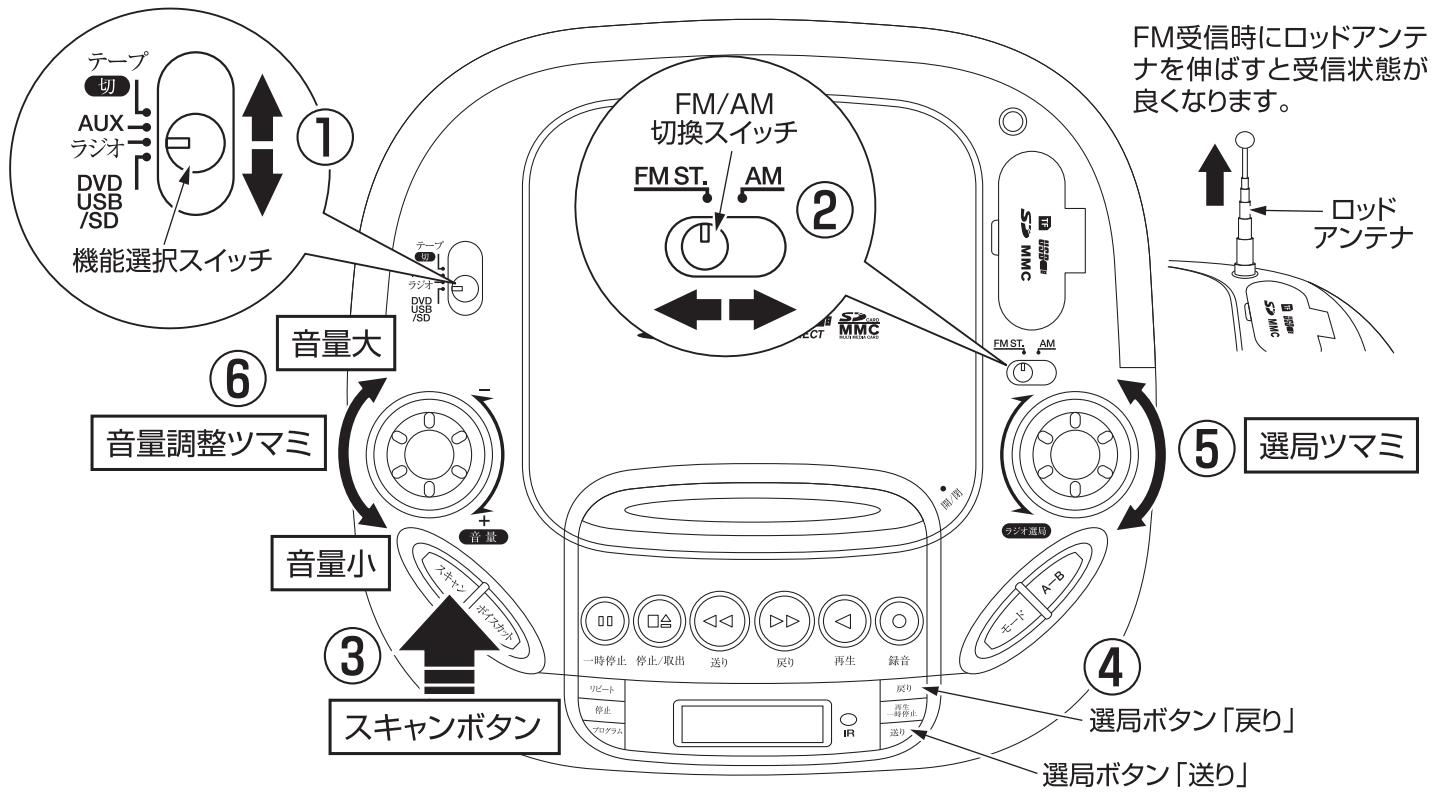
正常な機能を維持し、末永くお使いいただくために、お風呂場の近くやストーブ、直射日光の当たる場所など、高温や多湿の場所ではお使いにならないでください。変形したり、故障の原因となることがあります。

●汚れを取るときは

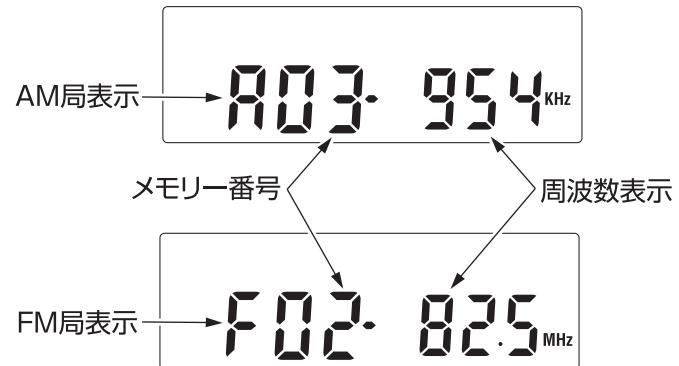
汚れをとる場合は、柔らかい布で軽く拭き取ってください。汚れがひどい場合は、水に浸した布を固く絞ってから拭き取ってください。このとき、必ず電源プラグを抜いてから行ってください。

研磨剤や強力な洗剤は、本体の仕上げを傷つけることがありますので、絶対に使用しないでください。また、ベンジン、アルコール、シンナーなどは使わないでください。変質したり、曇ったりすることがあります。

ラジオの使い方



- ①「機能選択スイッチ」をラジオに合わせます。ディスプレーが点灯します。
- ②「FM/AM切換スイッチ」で聴きたいラジオ局のバンド「FM」か「AM」を選択スイッチで選んでください。ボタンを押します。
- ③「スキャン」ボタンを押すとディスプレーの周波数の数字が動き、低い周波数から自動的にラジオ局の電波を受信して止まります。また動き出し次の局を受信すると再び止まります。これを自動でくり返し受信可能なラジオ局をメモリー(登録)されます。
- ④メモリー(登録)が終ったら「戻り」ボタン、「送り」ボタンを押してお聴きになりたいラジオ局を選択して放送をお楽しみください。
- ⑤電波の状態が悪かったりして「スキャン」が正常に行われないときは、手動でダイヤルを回してディスプレーの周波数の数字を見ながら聴きたいラジオ局に合わせてください。
- ⑥音量調整ツマミを左右に回し、お好みの音量でお聴きください。(リモコンの音量調整ボタンでボリューム+【音量大】、ボリューム-【音量小】で調整)
- ⑦「スキャン」ボタンはリモコンでも利用できます。



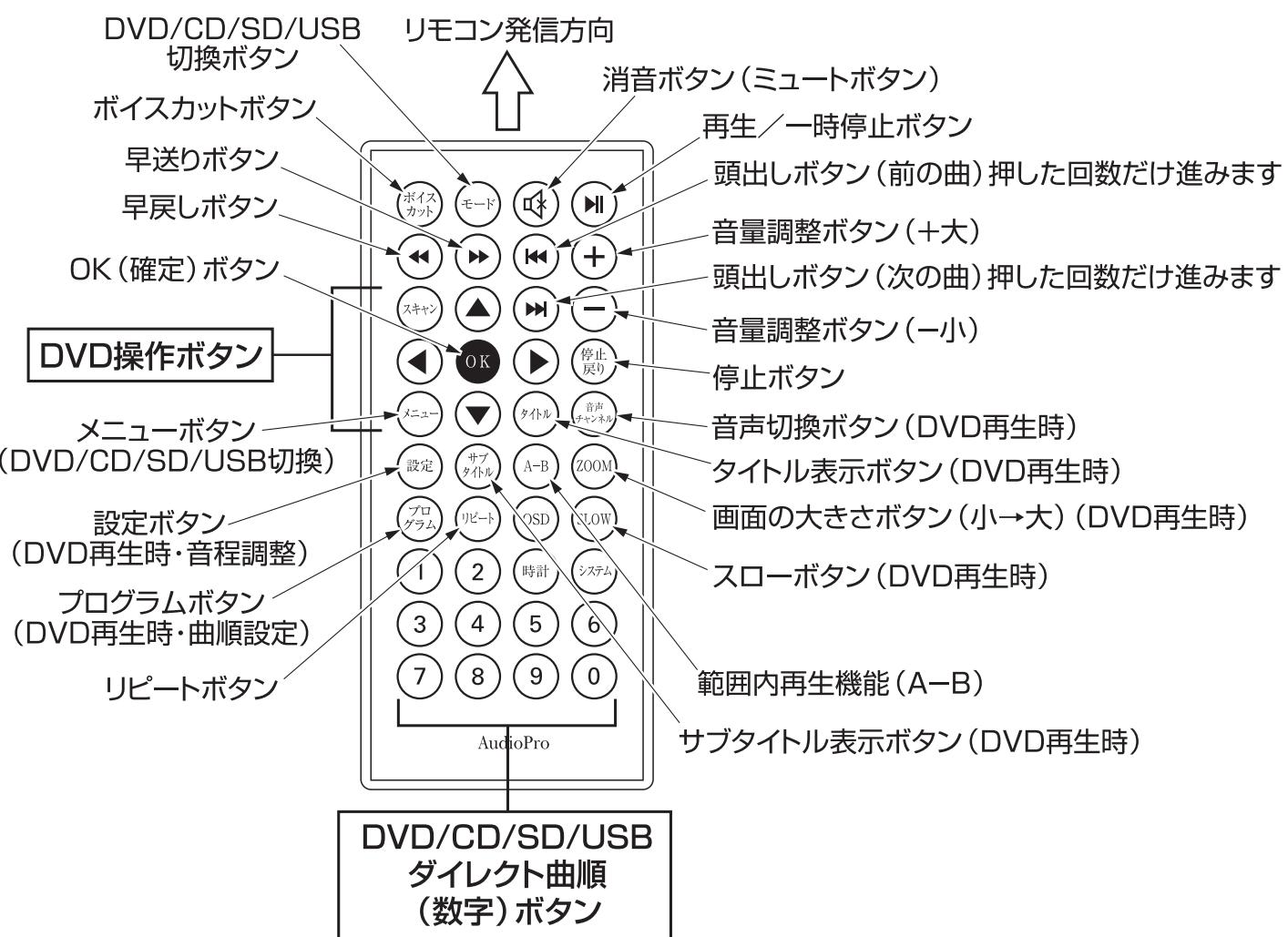
●AM放送を聞く時の注意

AMの電波は高い建物の影や鉄筋コンクリートのマンション内など、電波を受信しにくい場所がありまので、本製品の置き場所や向きを変え、電波を受信しやすい状態にしてお使いください。

●FM放送を聞く時の注意

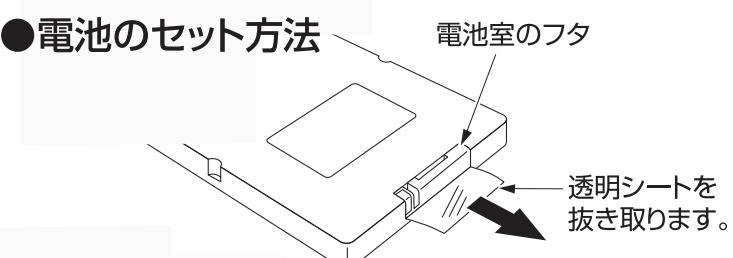
電波を受信しにくいときは、本製品のロッドアンテナを伸ばすと電波を受けやすくなります。

リモコンの各部名称と機能

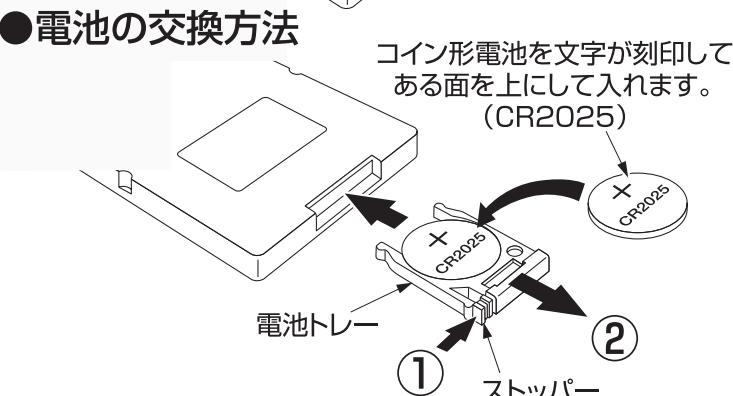


リモコンの電池セット

●電池のセット方法



●電池の交換方法



リモコンから出ている透明シールをゆっくりと引き抜いてください。

途中で切れてしまったときは、下記の電池の交換を参照に正しく入れてください。

●ストッパーを押しながら電池トレーを引き出し、電池の裏表を注意して交換してください。

●始めから入っている電池は動作確認用ですので、新品の電池よりも寿命が短いことがあります。リモコン操作の距離が短くなったときは、新品の電池と交換してください。使用電池は、コイン形二酸化マンガンリチウム電池(CR2025)です。

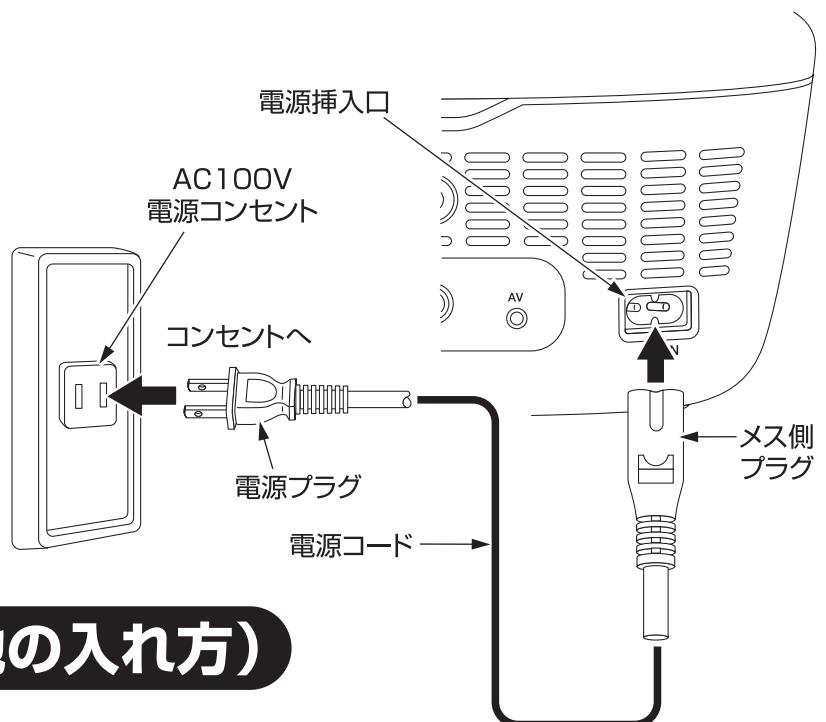
●使用範囲は2m以内です。

●リモコンは本体に向かって操作してください。

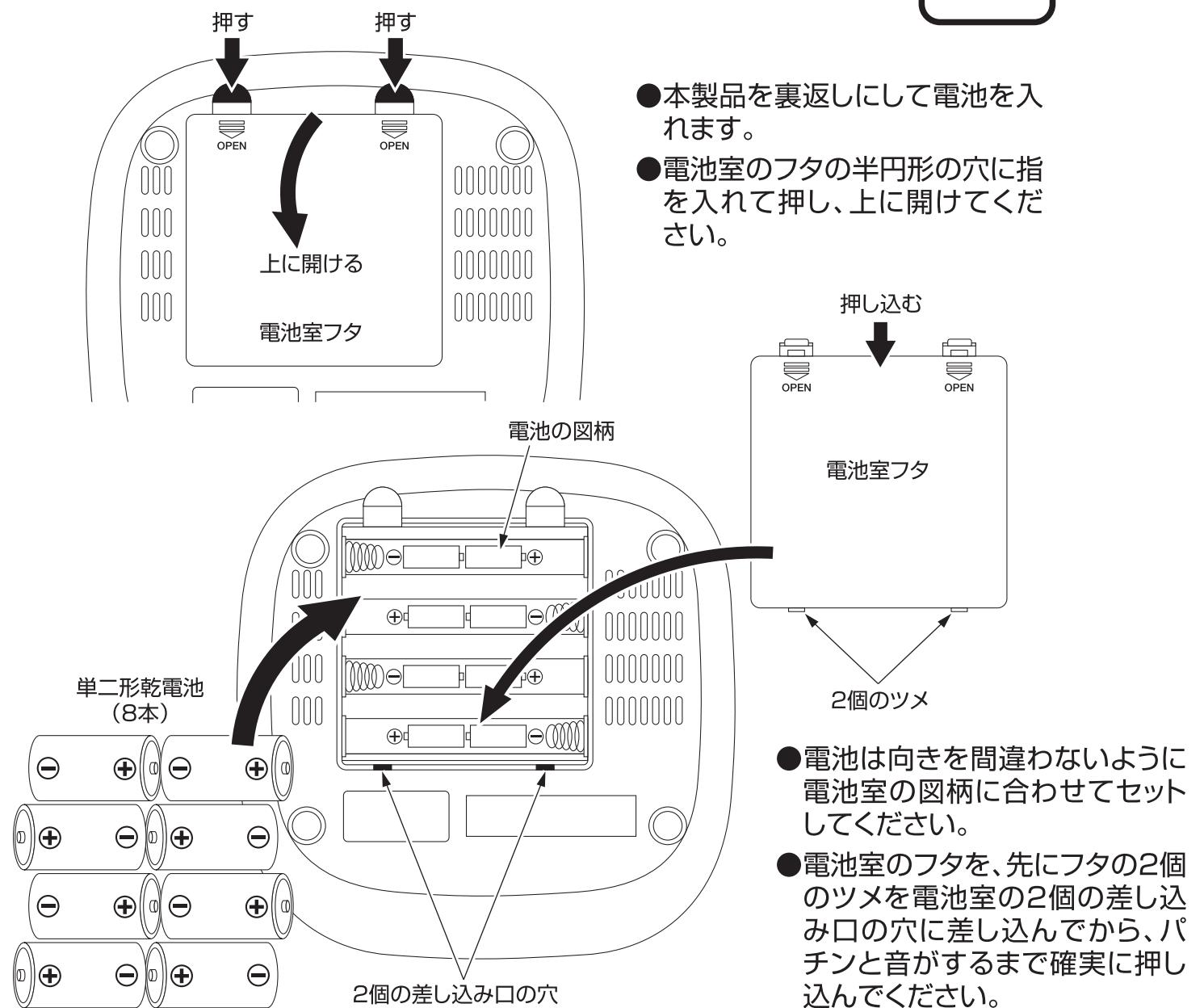
AC電源と電池での使用方法

AC電源の接続

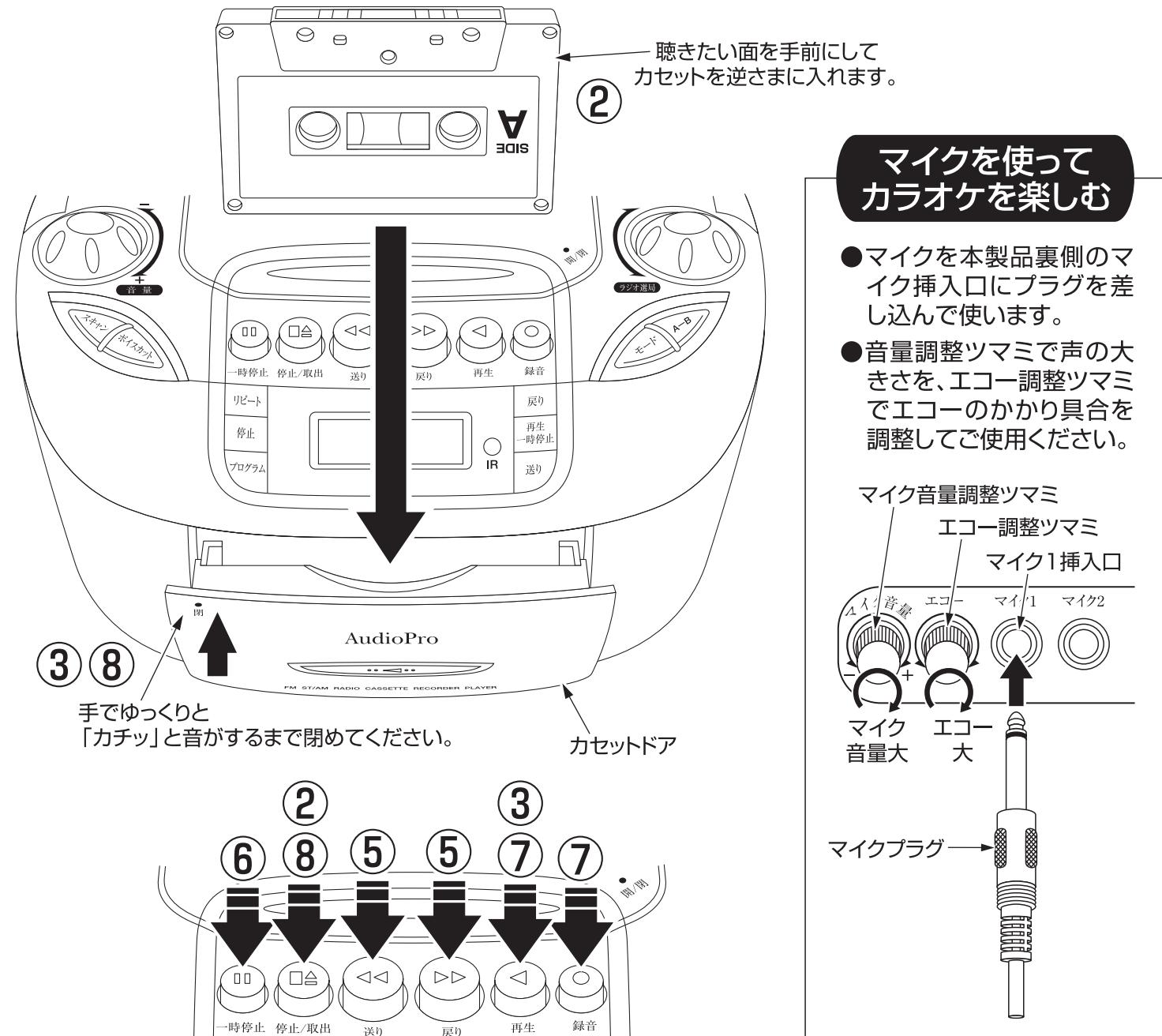
- 本製品の裏側にある「電源挿入口」に電源コードのメス側のプラグを奥まで確実に差し込んでください。
- 電源プラグは家庭用のAC100Vの電源コンセントに差し込んでください。



電池での使用方法（電池の入れ方）



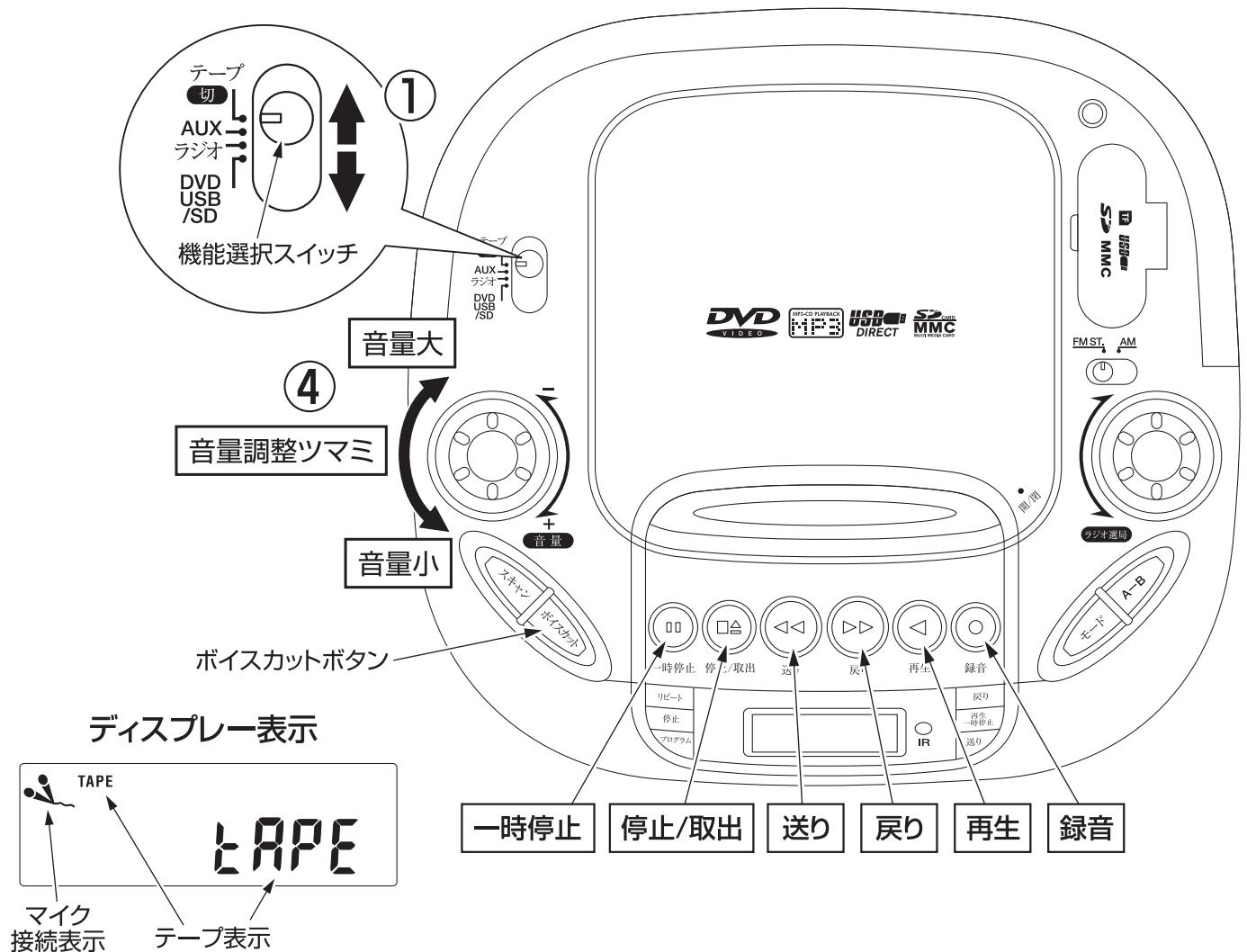
6



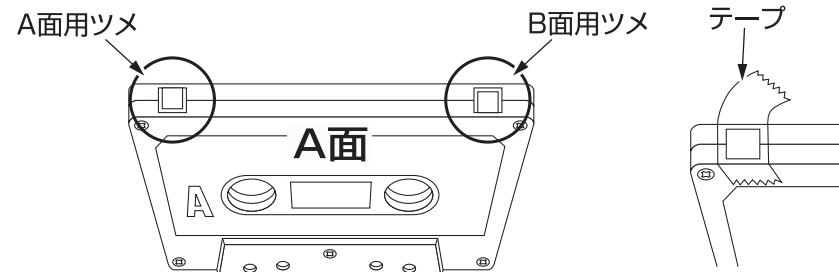
- ①「機能選択スイッチ」をテープに合わせます。ディスプレーが点灯(TAPE表示)します。
- ②「停止/取出」ボタンを押し、カセットドアを開け、カセットテープを聴きたい面を手前にして図のように逆さまにしてセットします。
- ③再生したいカセットテープを入れ「再生」ボタンを押すと、再生が始まります。ディスプレーが点灯(TAPE表示)します。
- ④音量調整ツマミを左右に回し、お好みの音量でお聴きください。
- ⑤「戻り」ボタンを押すとテープが速く戻り、「送り」ボタンを押すと、テープを速く送ることができます。
- ⑥「一時停止」ボタンを押すとテープが止まり、もう一度押すと一時停止が解除され、再びテープが動き出します。
- ⑦カセットテープに録音するときは「再生」ボタンと「録音」ボタンを同時に押してください。今聞いているDVD、CD、SD、ラジオ、の録音ができます。(カラオケで歌っている音も同様に録音できます。)
- ⑧「停止/取出」ボタンを押すと再生または録音が終了します。テープが最後まで行くと自動で停止します。「停止/取出」ボタンを押し、カセットドアを開け取出してください。

19

カセットプレーヤーの使い方



●誤消去防止ツメについて

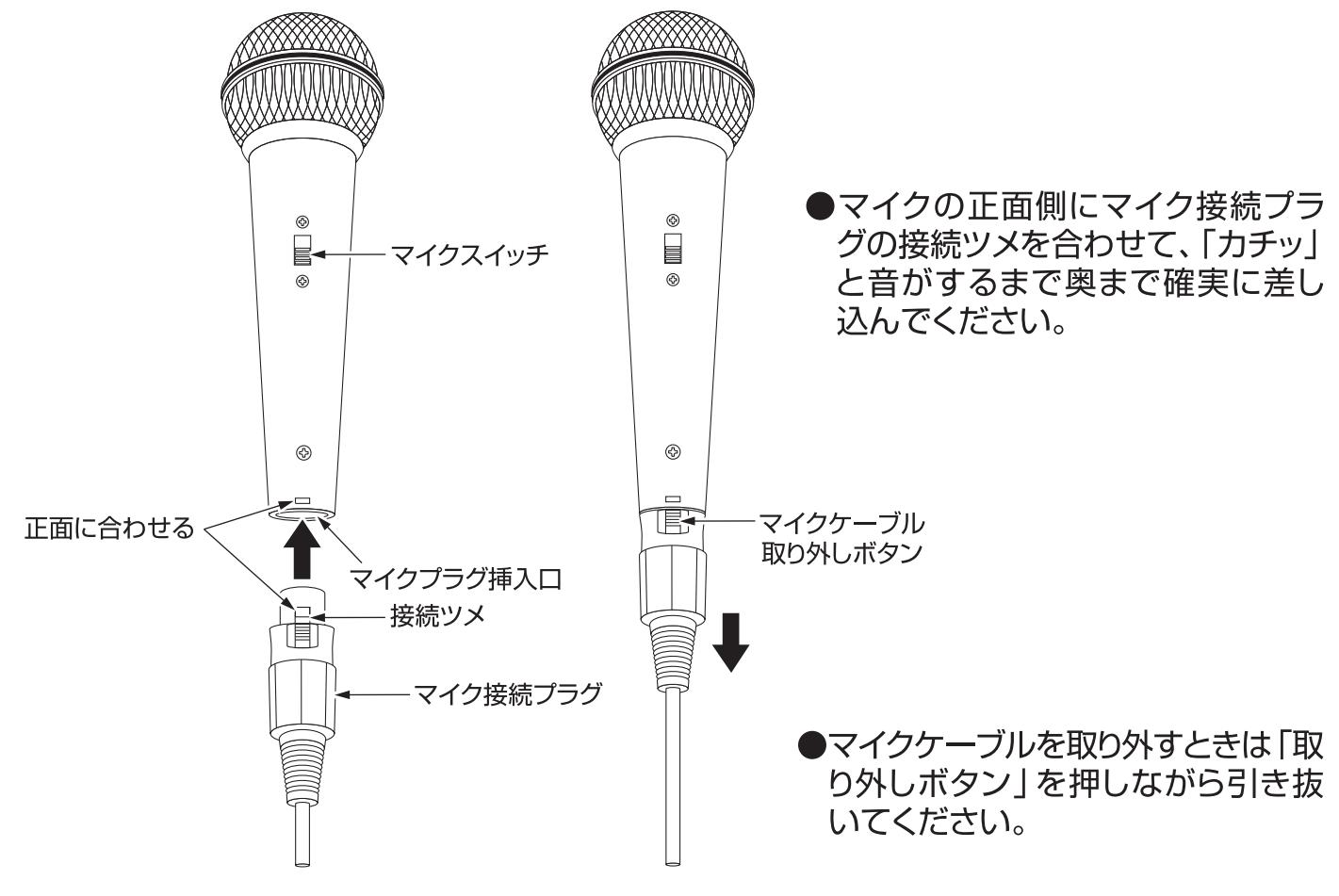


誤消去防止ツメが折れていると録音ができませんので確認してください。ツメが折れている時は、セロハンテープなどで穴をふさいでください。



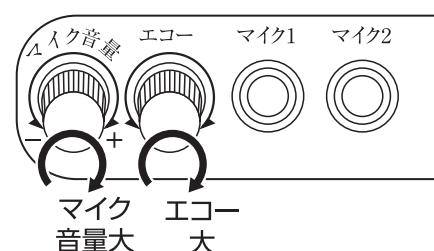
- 機器に入る前に、テープをチェックしてください。ゆるんでいるとトラブルの元になりますので、片方の穴に鉛筆などを入れ、方向にしたがって軽く巻いて、ゆるみをなくしてから使用してください。
- 使用するテープは、C-30、C-45、C-60タイプをご使用ください。C-90、C-120タイプはテープが薄く、機器の安定性が悪いので、ご使用にならないでください。
- 本製品にマイクを差して一緒に歌ったり、「ボイスカットボタン」を押して歌を消して、カラオケとして楽しむことができます。(カセットテープの録音状態によってはボイスカットされないこともあります。)

マイクの使い方

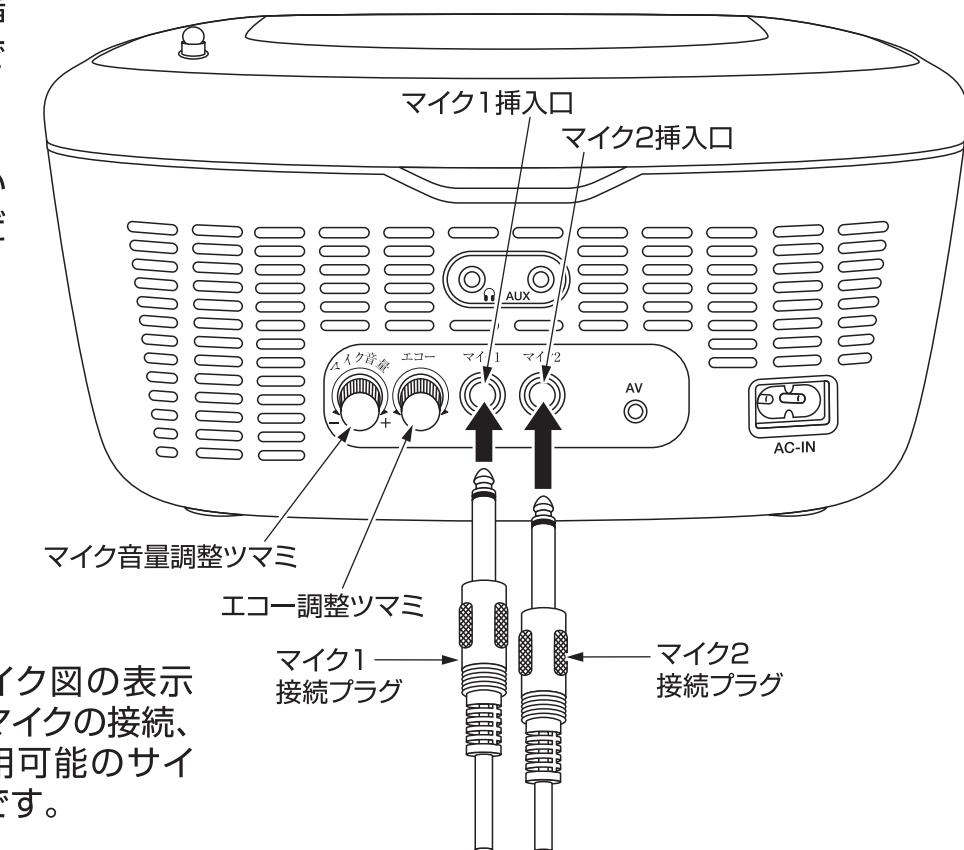


●マイクを本製品裏側のマイク挿入口に接続プラグを差し込んで使います。

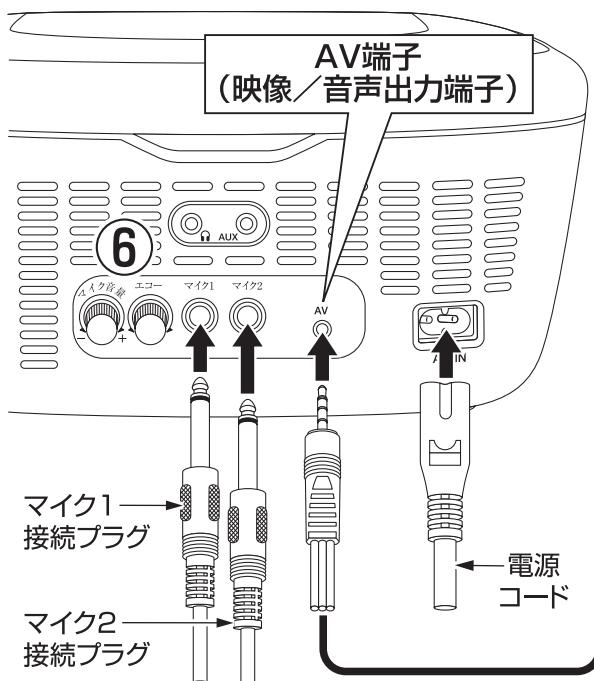
●音量調整ツマミで声の大きさを、エコー調整ツマミでエコーのかかり具合を調整してご使用ください。



ディスプレー表示

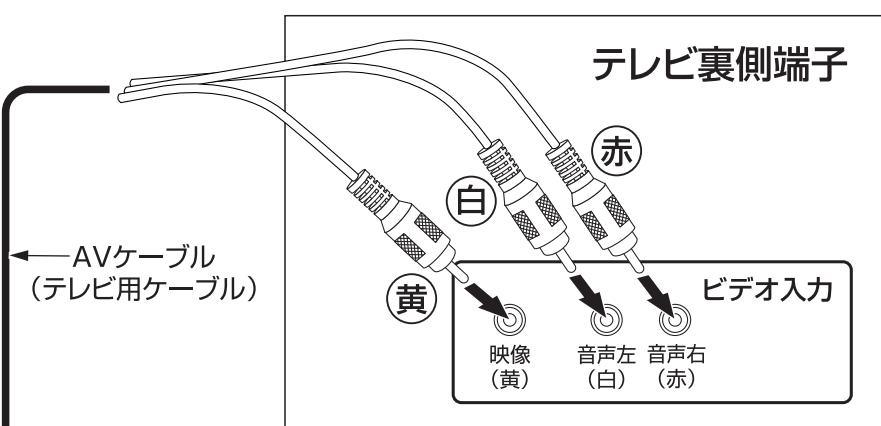


DVDカラオケの楽しみ方①



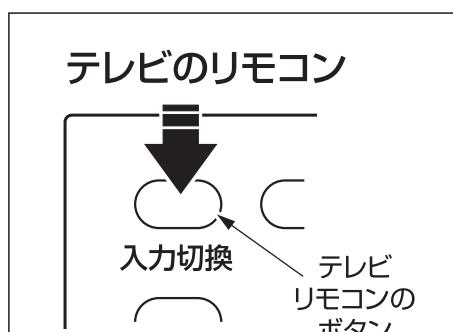
●本製品とテレビとの接続

本製品の裏側にある「AV端子」とテレビの「ビデオ入力端子」を付属のAVケーブルで図のように、赤(音声右)、白(音声左)、黄(映像)と色を合わせて繋いでください。



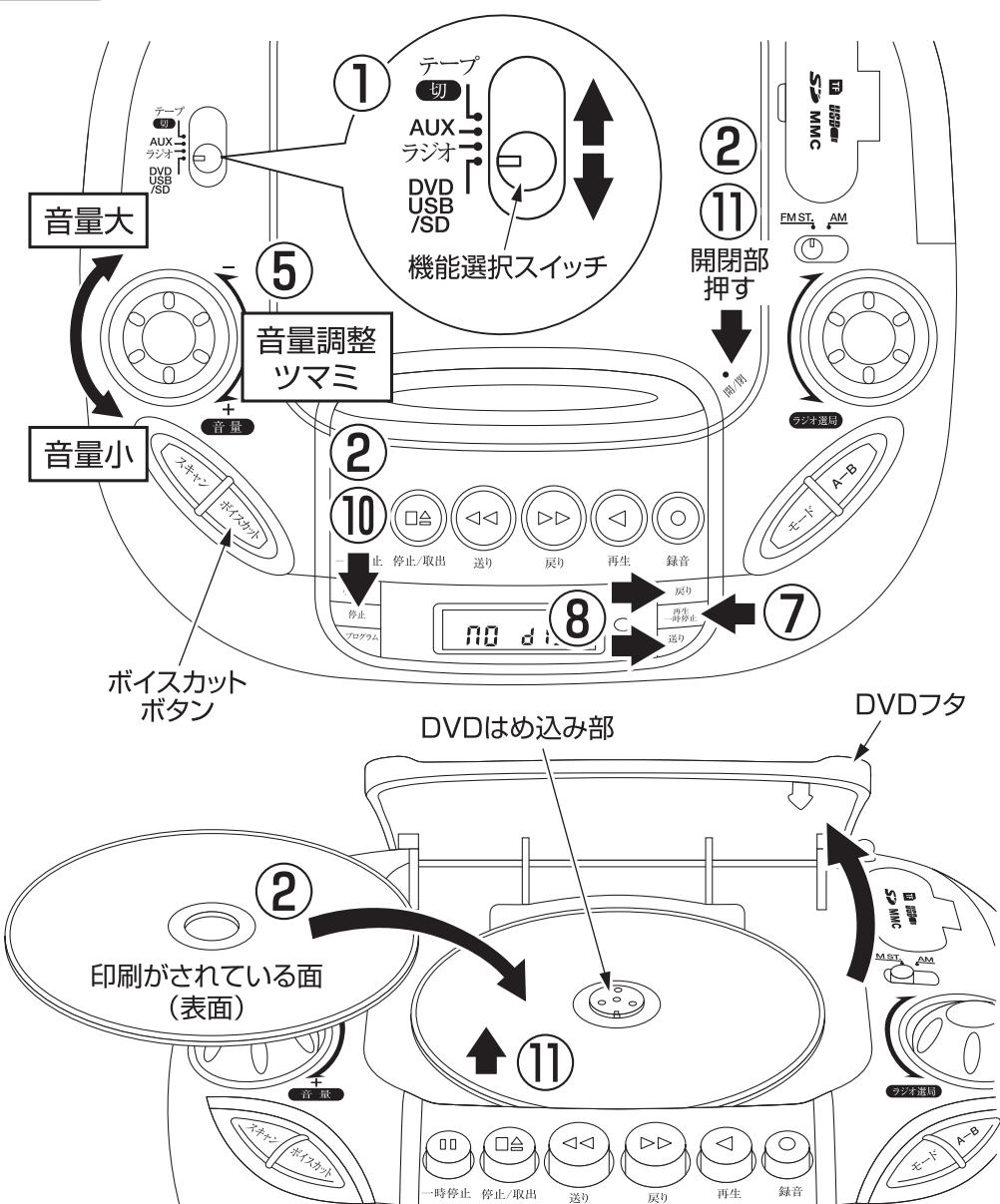
●テレビの設定

本製品とテレビを「AV端子」で繋いで、テレビのリモコンで「入力端子」のボタンを押してください。テレビ画面に映った文字列の「ビデオ」をテレビのリモコンのボタンで選択してください。



テレビ画面

- 入力切換
 - テレビ
 - HDMI 1
 - HDMI 2
 - ビデオ
- ← ビデオを選択



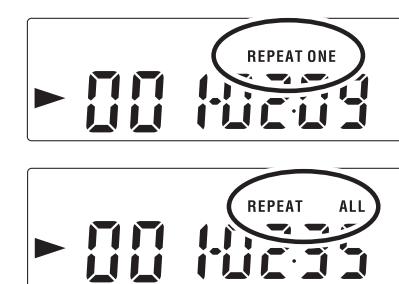
SDカード・USBメモリーの基本操作

- ①「機能選択スイッチ」をUSB/SDに合わせます。ディスプレーが点灯「no disc」表示します。
- ②「カード差し込み部」の切り込みにツメを掛けて開けてください。図のように裏と表を間違えないように奥までしっかりと差し込んでください。自動で再生が始まります。
- ③SDカード／USBメモリー／CD／DVDが入っているときは、「モード」ボタンを押してディスプレーを見ながら聴きたい物に切り換えてください。切り換えると自動で再生が始まります。
- ④音量調整ツマミを左右に回し、お好みの音量でお聴きください。(リモコンの音量調整ボタンでボリューム+【音量大】、ボリューム-【音量小】で調整)
- ⑤再生中に「再生/一時停止」ボタンを押すと一時的に停止します。もう一度押すと再生が再開されます。
- ⑥再生中に「送り」ボタンを押すと1曲先を再生されます。くり返し押すと、押した数だけ先の曲を再生します。「戻り」ボタンを押すと1曲前を再生されます。くり返し押すと、押した数だけ前に戻り曲を再生します。
- ⑦停止ボタンを押すと音楽が止まります。電源を切ってまた入れたとき、またはSDを入れ替えたとき、前に停止した所から再生が始まります。最初から聴きたいときは、2回停止ボタンを押してください。
- ⑧マイクロSDカードの取り出しは、入った状態でさらに奥に押すと半分ほど出てきますので、そのまま取り出してください。

リピート再生

- ⑨再生中に「リピート」ボタンを押すと右図のようにディスプレー表示が「REPEAT ONE」と「REPEAT ALL」順番に出ます。
- ⑩もう一度「リピート」ボタンを押すと表示が消え、解除されます。
- ⑪曲が終るとくり返し再生が始まります。

REPEAT ONE 今聴いている1曲をくり返し
REPEAT ALL 入っている全曲をくり返し



●初めにA-Bボタンを押した時



●終りでA-Bボタンを押した時



範囲内くり返し再生機能(A-B機能)

- ⑫くり返して聴きたいところを指定して、くり返し再生することができます。
- ⑬再生中にくり返して聴きたいところにきたら「A-B」ボタンを押し、そのまま再生して、くり返して聴きたい終わりのところで再び「A-B」ボタンを押します。指定したところがくり返し再生されます。
- ⑭さらに「A-B」ボタンを押すと解除されます。

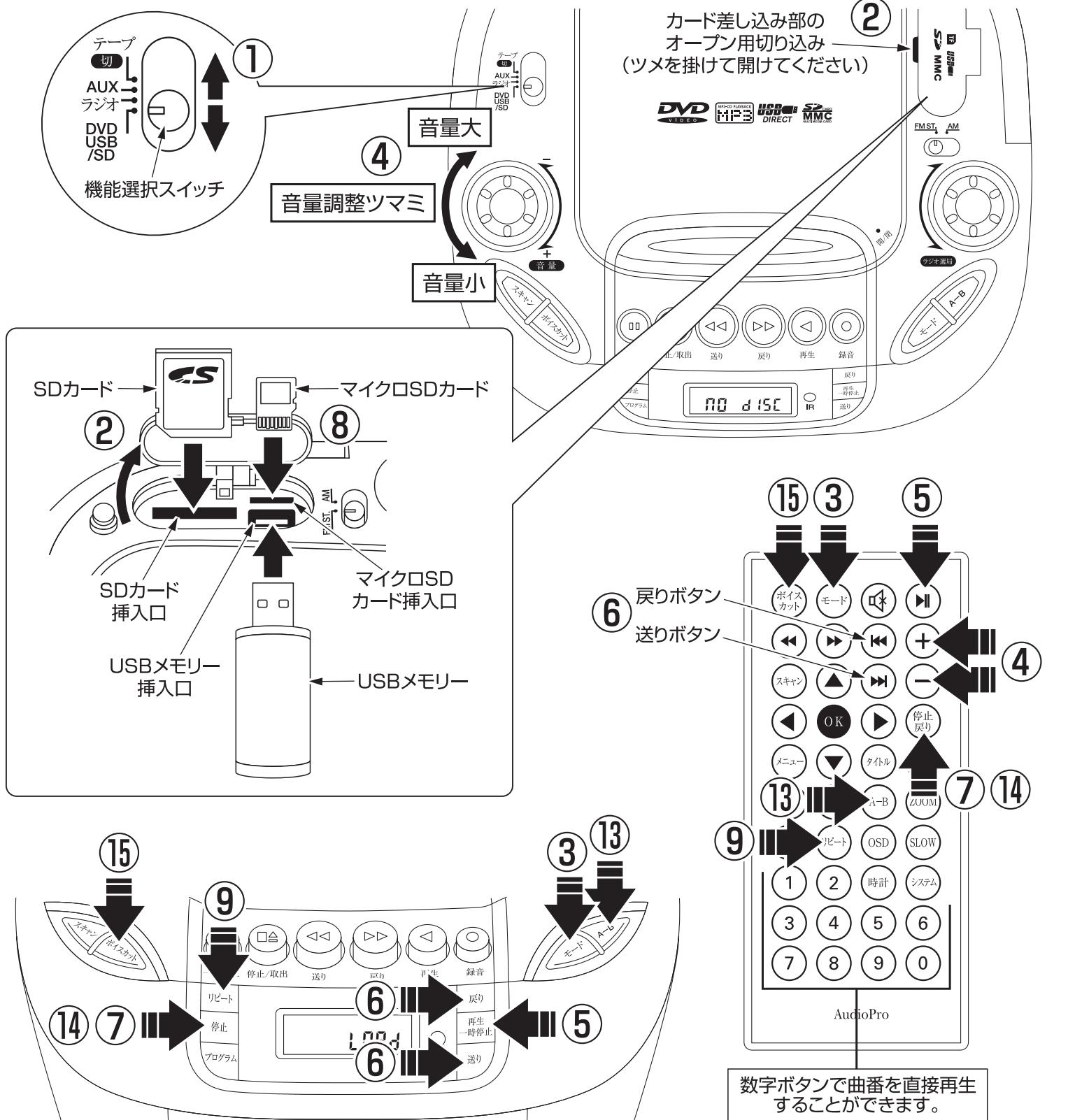
ボイスカット機能

- ⑮歌の入った音楽を再生中に「ボイスカット」ボタンを押すと歌だけをカットして音楽(伴奏)だけの音になりますのでカラオケとして楽しむことができます。音楽とマイクの音量のバランスとエコー効果を調整してお楽しみください。もう一度「ボイスカット」ボタンを押すと解除されます。
- ⑯音楽によっては、完全にはカットできなくて、ボーカルが小さくなっています。

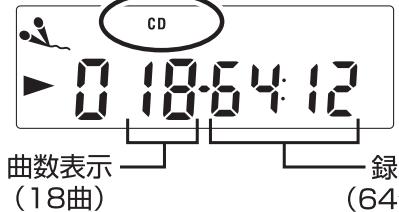
レジューム機能

- 電源を入れると前に電源を切ったところから自動的に再生される機能が付いています。解除するときは「停止」ボタンを2回押すと解除され、1曲目に戻ります。

SDカード・USBメモリーの再生



●CD挿入時の内容表示（例）



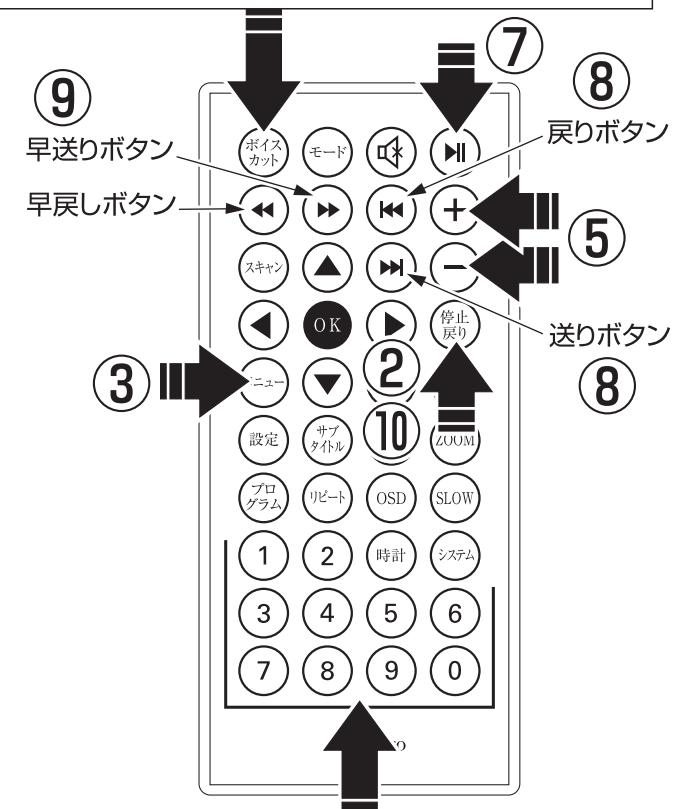
●SD挿入時の内容表示(例)



●USB挿入時の内容表示(例)



「音多DVDカラオケ」を使用時は「ボイスカット」ボタンを押して歌を消してお楽しみください。



数字ボタンで曲番を直接再生することができます。2~3秒ほどで再生されます。

曲の一覧画面

DVDカラオケ

- ⑪ついて来るかい
⑫昔の名前で出ています
⑬ああ上野駅
⑭大阪の女
⑮新宿の女
⑯何国土佐を後にして
⑰矢切の渡し
⑱喝采
⑲赤坂の夜は更けて
⑳女の意地



DVDカラオケの基本操作

- 初めに本製品とテレビを接続し、テレビの電源を入れ、テレビのリモコンで入力切換の設定をしてください。
 - ①「機能選択スイッチ」をDVDに合わせます。ディスプレーが点灯「no disc」表示します。
 - ②「開／閉」部を押すとフタが開きます。カラオケDVDを図のように表面(印刷面)を上にして、DVDの中央の穴をはめ込み部にカチッと音がするまで押し込みます。フタを閉めると自動で一曲目から再生が始まります。歌いたい曲を選ぶには一度「停止」ボタンを押します。
 - ③リモコンで「メニュー」ボタンを押します。テレビ画面にカラオケDVD内の曲の一覧が映りだされます。
 - ④「▼▲ボタン」を押して曲目を選び(文字の色が変わります)「OK」ボタンを押すと選んだカラオケが始まります。
 - ⑤音量調整ツマミを左右に回し、お好みの音量に調整してください。(リモコンの音量調整ボタンでボリューム+【音量大】、ボリューム-【音量小】で調整)
 - ⑥マイクの音量調整ツマミで声の大きさを、エコー調整ツマミでエコーのかかり具合を調整してお楽しみください。
 - ⑦再生中に「再生/一時停止」ボタンを押すと一時的に停止します。もう一度押すと再生が再開されます。
 - ⑧再生中に「送り」ボタンを押すと1曲先を再生されます。くり返し押すと、押した数だけ先の曲を再生します。「戻り」ボタンを押すと1曲前を再生されます。くり返し押すと、押した数だけ前に戻り曲を再生します。
 - ⑨再生中に「リモコンの早送り」ボタンを押すと画像が早送りされます。複数回押すと早さが変わります。「早戻り」ボタンを押すと画像が早戻りされます。複数回押すと早さが変わります。
 - ⑩「停止」ボタンを押すと止まります。電源を切ってまた入れたとき、またはDVDを入れ換えたとき、前に停止した所から再生が始まる機能が付いてますが、最初から聴きたいときは、「停止ボタン」を2回押してください。
 - ⑪DVDの取出しは、「開／閉」部を押しフタを開け、DVDはめ込み部に指を添えて、DVDの端を少し持ち上げてDVDを取りはずしてください。DVDが傷つかないようにていねいに取り扱ってください。

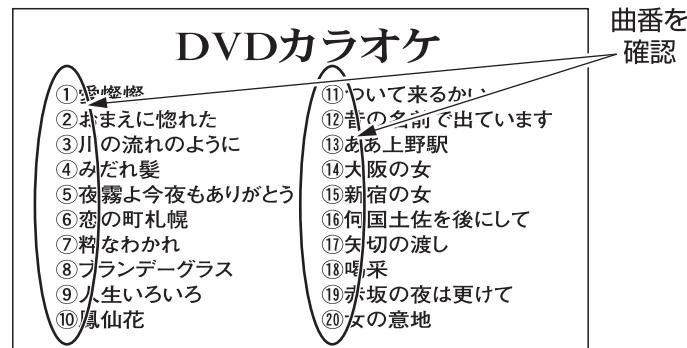
DVDカラオケの楽しみ方②

DVDカラオケのプログラム再生(予約再生)

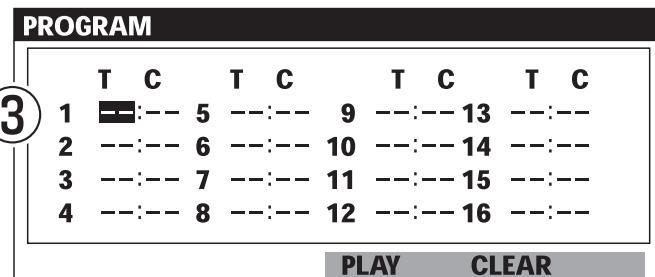


※「停止」ボタンでテレビに出る画面です。ここで「メニュー」ボタンを押すと曲の一覧が出来ますので、曲順を確認して「プログラム(予約)」してください。

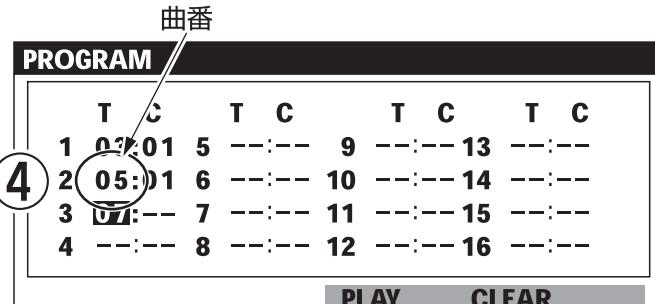
曲順確認画面(メニューボタンで確認)



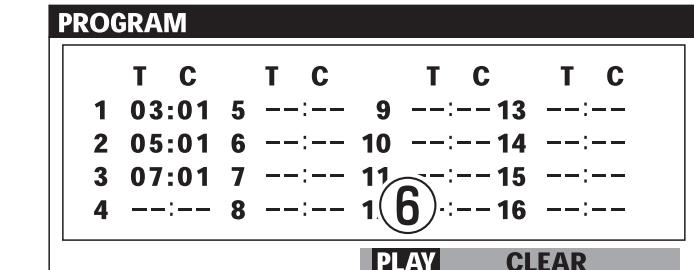
- ①「プログラム」ボタンを押すとテレビ画面に曲順の予約(プログラム)画面が出ます。



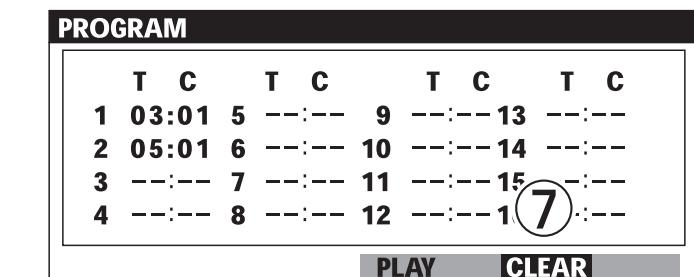
- ②「▼▲ボタン」で色が変わったところにリモコンの数字ボタンで曲番を入れて行きます。
③「1」の項目に曲番を入れ▶ボタンで右に動かし「1」を入れると画面に「01」が入ります。



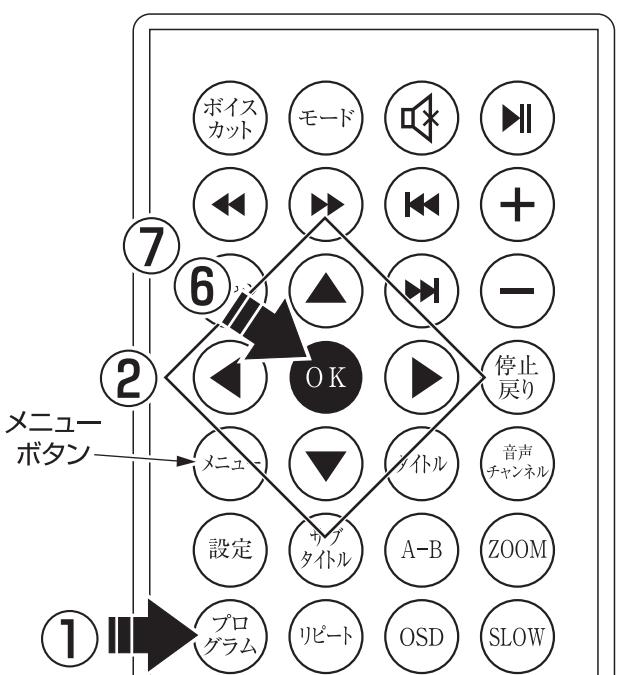
- ④次に▼ボタンで下に動かし、◀ボタンで「左」に動かし「2」の項目に次に歌う曲番を入れ、また▶ボタンで右に動かし「1」を入れると画面に「01」が入ります。
⑤これをくり返して歌う順番の予約をいれていきます。



- ⑥予約が終ったら、▼ボタンで下に進めて「PLAY」を選択して色が変わったら「OK」ボタンを押すと予約した順番でカラオケが予約順に再生されます。



- ⑦予約を取り消すときは、▼ボタンで下に進めて「PLAY」に、次に▶ボタンで右に進めて「CLEAR」を選択して色が変わったら「OK」ボタンを押すと取り消すことができます。



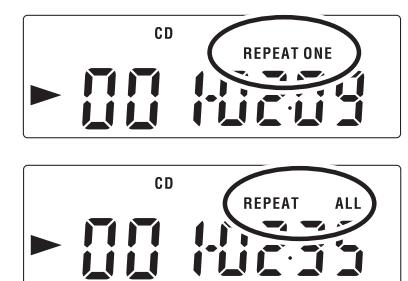
CDの基本操作

- 「機能選択スイッチ」をDVD(CD時に選択)に合わせます。ディスプレーが点灯「no disc」表示します。
- 「開／閉」部を押すとフタが開きます。CDを図のように表面(印刷面)を上にして、CDの中央の穴をはめ込み部に力ちつと音がするまで押し込みます。フタを閉めると自動で再生が始まります。
- 音量調整ツマミを左右に回し、お好みの音量でお聴きください。(リモコンの音量調整ボタンでボリューム+【音量大】、ボリューム-【音量小】で調整)
- 再生中に「再生/一時停止」ボタンを押すと一時的に停止します。もう一度押すと再生が再開されます。
- 再生中に「送り」ボタンを押すと1曲先を再生されます。くり返し押すと、押した数だけ先の曲を再生します。「戻り」ボタンを押すと1曲前を再生されます。くり返し押すと、押した数だけ前に戻り曲を再生します。
- 停止ボタンを押すと音楽が止まります。電源を切ってまた入れたとき、またはCDを入れ換えたとき、前に停止した所から再生が始まります。最初から聴きたいときは、2回停止ボタンを押してください。
- CDの取出しは、「開／閉」部を押しフタを開け、CDはめ込み部に指を添えて、CDの端を少し持ち上げてCDを取りはずしてください。CDが傷つかないようにていねいに取り扱ってください。

リピート再生

- 再生中に「リピート」ボタンを押すと右図のようにディスプレー表示が「REPEAT ONE」と「REPEAT ALL」順番に出来ます。
- もう一度「リピート」ボタンを押すと表示が消え、解除されます。
- 曲が終るとくり返し再生が始まります。

REPEAT ONE……………今聴いている1曲をくり返し
REPEAT ALL……………CDに入っている全曲をくり返し



●初めにA-Bボタンを押した時



●終りでA-Bボタンを押した時



範囲内くり返し再生機能(A-B機能)

- くり返して聴きたいところを指定して、くり返し再生することができます。
- 再生中にくり返して聴きたいところにきたら「A-B」ボタンを押し、そのまま再生して、くり返して聴きたい終わりのところで再び「A-B」ボタンを押します。指定したところがくり返し再生されます。
- さらに「A-B」ボタンを押すと解除されます。

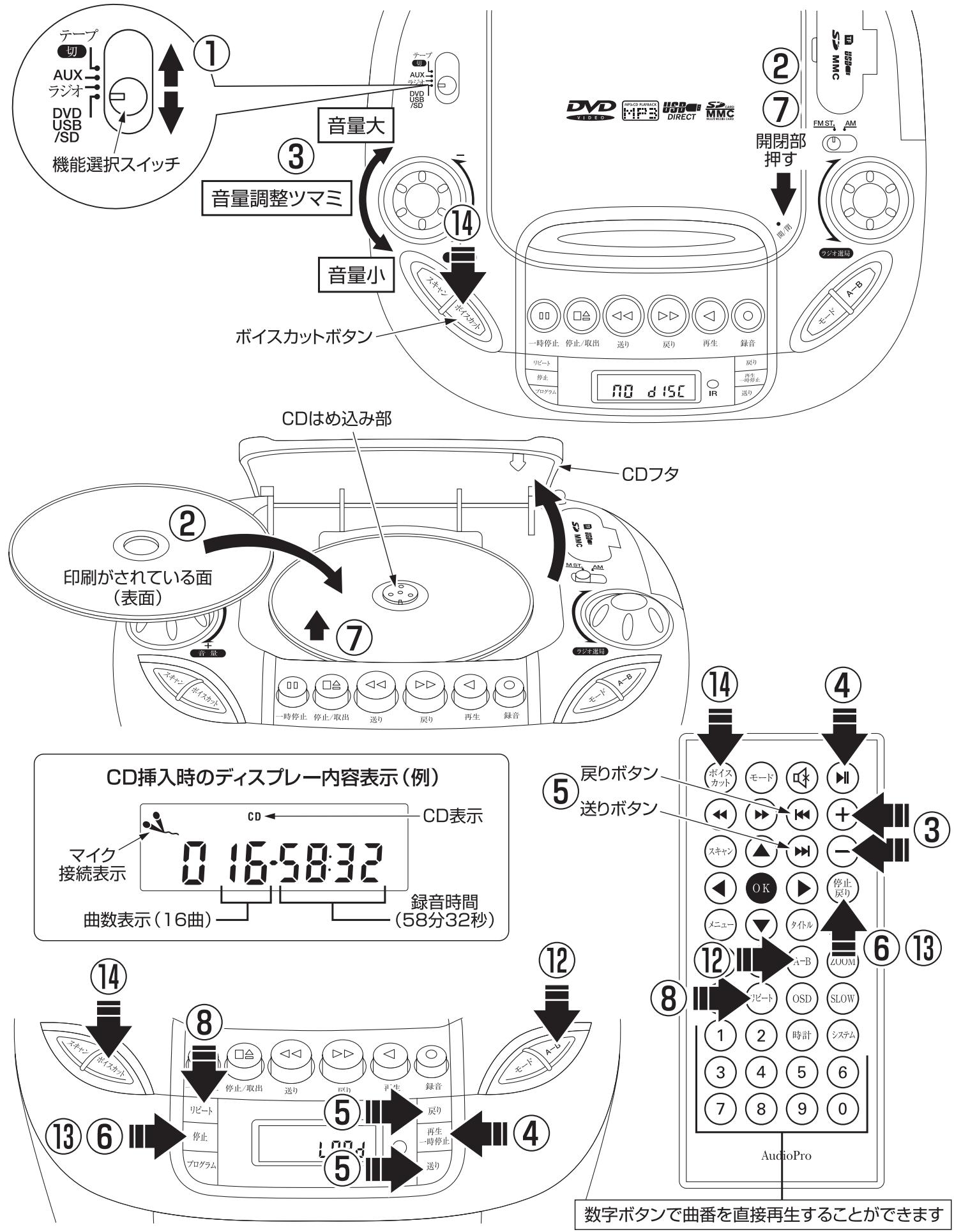
ボイスカット機能

- 歌の入った音楽を再生中に「ボイスカットボタン」を押すと歌だけをカットして音楽(伴奏)だけの音になりますのでカラオケとして楽しむことができます。音楽とマイクの音量のバランスとエコー効果を調整してお楽しみください。もう一度「ボイスカット」ボタンを押すと解除されます。
- 音楽によっては、完全にはカットできなくて、ボーカルが小さくなっています。

レジューム機能

- 電源を入れると前に電源を切ったところから自動的に再生される機能が付いています。解除するときは「停止」ボタンを2回押すと解除され、1曲目に戻ります。

CDプレーヤーの使い方



14

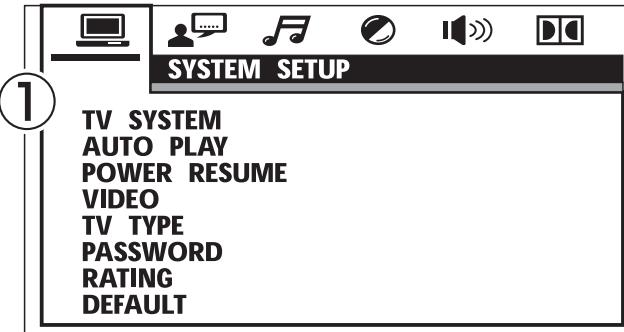
DVDカラオケの楽しみ方③

DVDカラオケの音程(KEY)の調整

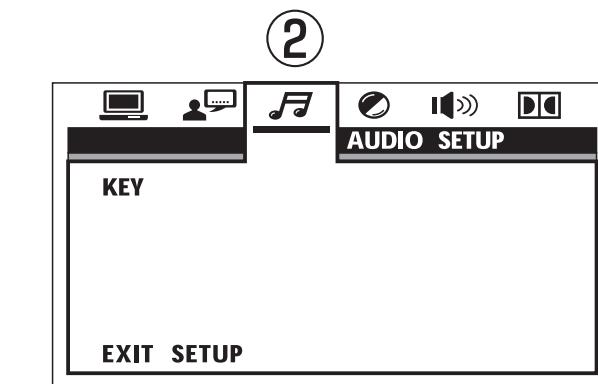


※「停止」ボタンでテレビに出る画面です。ここで「設定」ボタンを押すと音程の調整画面が出ます。

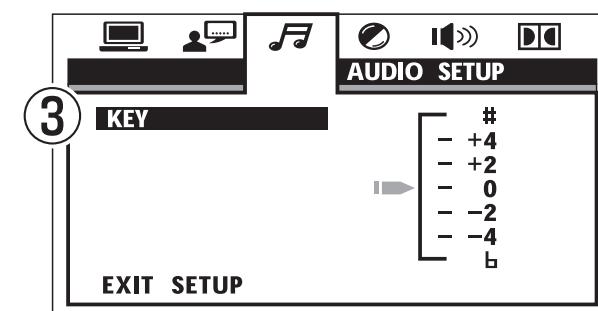
設定画面



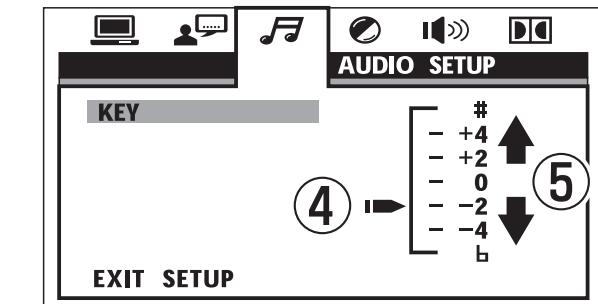
①「設定」ボタンを押すとテレビ画面に「設定」(SYSTEM SETUP)の画面が出ます。



②▶ボタンで右に進めて「音符」の図、KEYの画面で止めます。

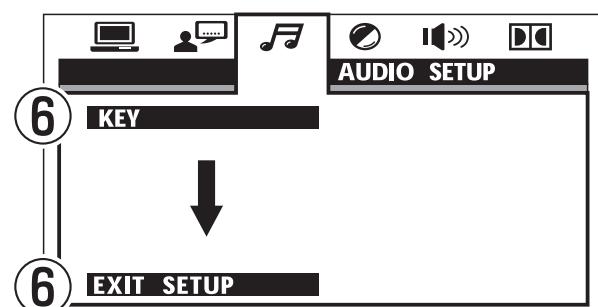


③▼ボタンで下に進め、「KEY」を選択すると色が変わります。

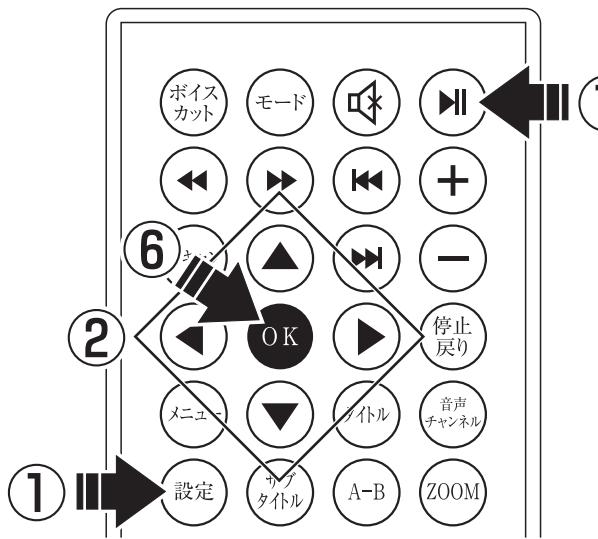


④次に▶ボタンで右に進めると矢印の色が変わります。

⑤▼▲ボタンで矢印を上下に動かして数字を選びます。+で音程が上がり(#)、-で音程が下がり(b)ます。



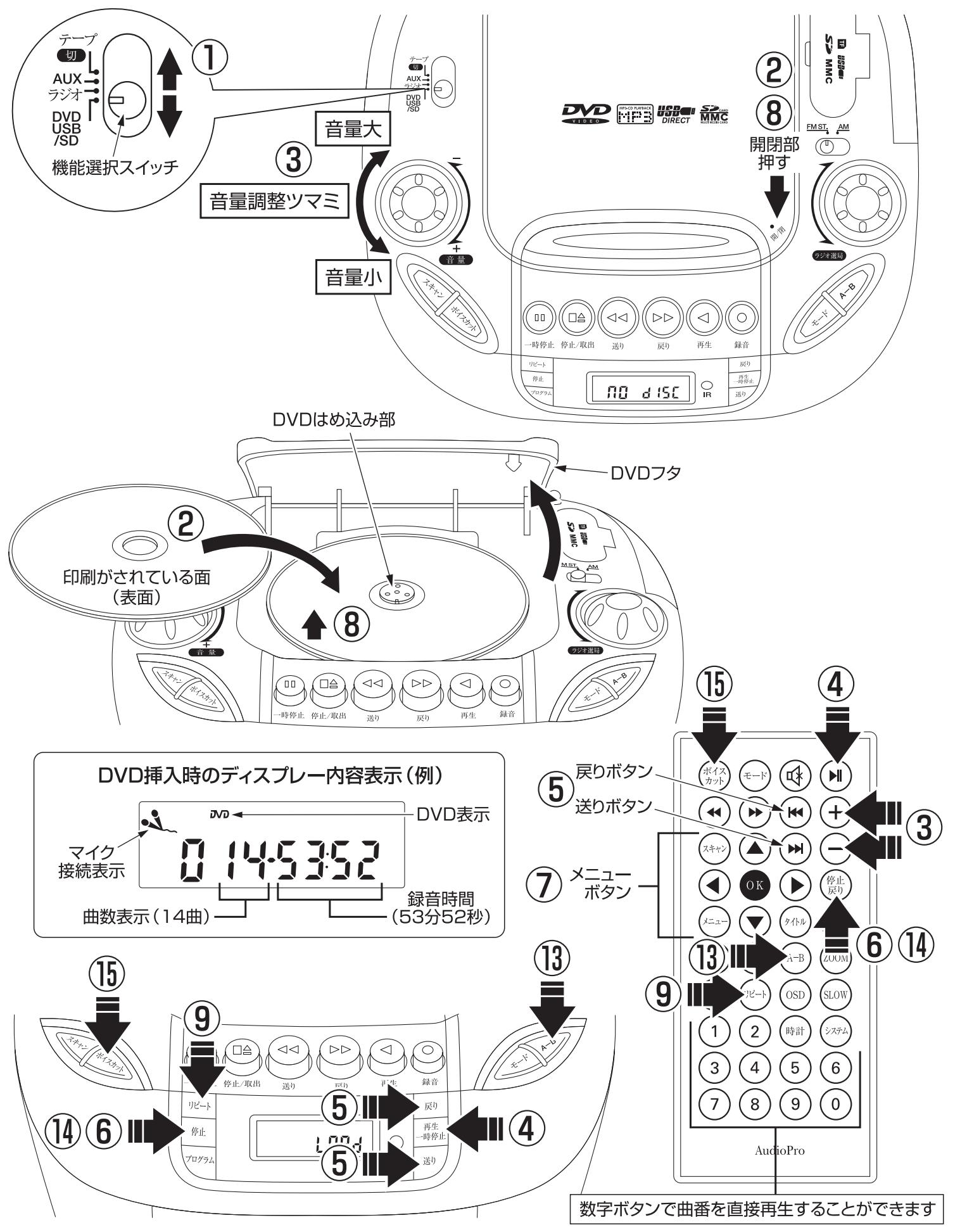
⑥音程が決まりましたら「OK」ボタンを押すと音程が決まり「KEY」の色が変わります。▼ボタンを押すと下の「EXIT SETUP」の色が変わります。「OK」ボタンを押すと確定され、最初の画面に戻ります。



⑦「再生」ボタンを押すとDVDカラオケが始まります。

11

DVD映画・音楽の楽しみ方



DVD映画・音楽再生の基本操作

- ① 「機能選択スイッチ」をDVDに合わせます。ディスプレーが点灯「no disc」表示します。
- ② 「開／閉」部を押すとフタが開きます。DVDを図のように表面(印刷面)を上にして、DVDの中央の穴をはめ込み部にカチッと音がするまで押し込みます。フタを閉めると自動で再生が始まります。
- ③ 音量調整ツマミを左右に回し、お好みの音量でお聴きください。(リモコンの音量調整ボタンでボリューム+【音量大】、ボリューム-【音量小】で調整)
- ④ 再生中に「再生/一時停止」ボタンを押すと一時的に停止します。もう一度押すと再生が再開されます。
- ⑤ 再生中に「送り」ボタンを押すと1曲先を再生されます。くり返し押すと、押した数だけ先の曲を再生します。「戻り」ボタンを押すと1曲前を再生されます。くり返し押すと、押した数だけ前に戻り曲を再生します。
- ⑥ 「停止」ボタンを押すと止まります。電源を切ってまた入れたとき、またはDVDを入れ換えたとき、前に停止した所から再生が始まります。最初から聴きたいときは、「停止」ボタンを2回押してください。
- ⑦ 映画・ビデオの再生の時は、停止状態で「メニュー」ボタンを押すと曲目一覧か、チャプターメニューが出ますので、▼▲ボタンで選択して「OK」ボタンを押すとそこから再生されます。
- ⑧ DVDの取出しは、「開／閉」部を押しフタを開け、DVDはめ込み部に指を添えて、DVDの端を少し持ち上げてDVDを取りはずしてください。DVDが傷つかないようにていねいに取り扱ってください。

リピート再生

- ⑨ 再生中に「リピート」ボタンを押すと右図のようにディスプレー表示が「REPEAT ONE」と「REPEAT ALL」順番に出ます。
- ⑩ もう一度「リピート」ボタンを押すと表示が消え、解除されます。
- ⑪ 曲が終るとくり返し再生が始まります。

REPEAT ONE……………今聴いている1曲をくり返し
 REPEAT ALL……………CDに入っている全曲をくり返し



●初めにA-Bボタンを押した時



●終りでA-Bボタンを押した時



範囲内くり返し再生機能(A-B機能)

- ⑫ くり返して聴きたいところを指定して、くり返し再生することができます。
- ⑬ 再生中にくり返して聴きたいところにきたら「A-B」ボタンを押し、そのまま再生して、くり返して聴きたい終わりのところで再び「A-B」ボタンを押します。指定したところがくり返し再生されます。
- ⑭ さらに「A-B」ボタンを押すと解除されます。

ボイスカット機能

- ⑮ 歌の入ったDVDを再生中に「ボイスカット」ボタンを押すと歌だけをカットして音楽(伴奏)だけの音になりますのでカラオケとして楽しむことができます。音楽とマイクの音量のバランスとエコー効果を調整してお楽しみください。もう一度「ボイスカット」ボタンを押すと解除されます。
- ⑯ 音楽によっては、完全にはカットできなくて、ボーカルが小さくなっています。

レジューム機能

- 電源を入れると前に電源を切ったところから自動的に再生される機能が付いています。解除するときは「停止」ボタンを2回押すと解除され、1曲目に戻ります。